



梅の実の収穫

流を大切にしながら中学校通学路の草刈りなども行い、地域に貢献しています。少しずつですが住民に「旭丘たいたい隊」の名前が浸透しており、活動に対する住民からの温かい言葉がやがいにつながっています。

隊長の平岡さんは「楽しみなから活動し、同じ志をもつ住民とつながりながら、支え合える旭丘学区をつくっていきたい」と話します。



住民と生徒の清掃活動

一人ひとりが大切にされ つながり合うまちづくり

気軽に声を掛け合い、支え合える
まちづくりをめざして

問 協働のまちづくり課 (928・1051)

清掃活動で つながりづくり

「引野学区」

地域の清掃活動を通じ、中学生と声の掛け合える関係を築いている引野学区。市の東部に位置し、区画整理事業により住宅地も増え、子育て世代も多く暮らしています。

引野学区では世代を超えたつながりづくりに取り組んでおり、その一つが11月に実施する学区一斉の清掃活動です。秋空の下、多くの住民が公民館や学校、用水路などの清掃に汗を流します。

この活動に二ツ橋中学校の生徒が初めて参加したのは2011年。地域と学校がパートナーとして支え合える体制をつくり、活動を続けています。

昨年度の清掃活動では、住民と生徒の約150人が溝の泥上げやごみ拾いなどを行い、生徒は団結力を発揮して若い力で大活躍しました。



公民館のスリッパ清掃



梅の実収穫後の集合写真

住民同士のつながりをつくるうと、恒例行事のやり方を工夫したり有志で新しい取り組みを始めたなど、さまざまな工夫と挑戦が続く地域づくり。「住民同士が気軽に声を掛け合い、日々の暮らしを支え合える地域をつくりたい」という温かい思いが、活動の原動力となっています。



地域と学校が一緒に計画し取り組む清掃活動は地域と学校の協力関係を強めるだけでなく、住民と生徒が声の掛け合える関係づくりの場となっています。

公民館の福村館長は「清掃活動を通じ、温かいまなざしで生徒を見守る住民が増えたように思う。生徒が地域の高齢者をねぎらう姿も見ることができてうれしい。住民が世代を超えて応援し合える雰囲気地域を生き生きとさせてくれる」と話します。



楽しく地域を支えたい!

「旭丘学区」

「庭の高所の梅の実を収穫してほしい」という高齢者の要請に駆け付けたのは「旭丘たいたい隊」。学区内のちょっとした困り事などの解決に協力したいという思いで活動をする、地域のまちづくり支援隊です。

旭丘学区は企業進出による人口増加で、引野学区から分離し発足。その後、住宅の閉鎖や団地開発など、学区の状況は変遷してきました。

「旭丘たいたい隊」は2017年に結成。「自分ができることがあれば協力したい」「求めがあれば支援したい」活動を通じて仲間づくりをしたいという思いが名前の由来です。

活動の始まりは2015年JFEフェスタでの地域売店の出店。この活動がきっかけで、仲間と楽しく地域に貢献していきたいという思いが強くなりました。以来出店は学区内だけでなく、東部文化フェスタなどにも広げ、活動資金を生み出しながら地域を盛り上げています。

現在のメンバーは高校生から70代までの26人。隊員同士の交

ローラの月刊「ばらニュース」

世界バラ会議福山大会に向けて盛り上げていきましょう!

こんにちは、ローラです。毎日暑い日が続きますね。熱中症には気を付けましょう。7月1日はローラの誕生日です♡これからもばらのまち福山のPRを頑張るね。

2018年開催の世界バラ会議デンマーク・コペンハーゲン大会で2024年の福山大会の開催が決定してから1年が経ちました。この1年間で大会の基本方針が策定され、開催に向けた取り組みが進んでいます。

福山大会のテーマは「Roses for the Future」福山からはじまる、新しい未来です。「見る人の心を癒やし、笑顔をもたらすばらの力と互いを思いやり助け合う心を大切にする市民の力で、まちと市民が輝き



今後は大会の日程や使用する会場など具体的な内容をまとめた基本計画の策定や、大会のロゴマークを決定する予定です。どんな大会になるのか今から楽しみです。皆さんと一緒に盛り上げていきましょう。

「100万本のばらのまち福山」問 協働のまちづくり課 (928・1051)

「手話」

本市では手話言語条例に基づき、手話の普及に努めています。手話を覚えて会話をしてみましょう。



問 障がい福祉課 (928-1062 FAX 928-1730)

手話の動画はこちら



詳しい内容は、[電子版広報\(市ホームページ内\)](#)・各担当課・各施設などで確認してください。

ぬまくま文化館(枝広邸)

987-0003

企画展「令和 文月の絵画展」～キャンパスに想いをこめて～

時内7/6(土)～15(月)・市民の絵画を展示

¥無料

煎茶講座「七夕」

時7/21(日)13:30～15:30

▽講師…前迫宗美さん(煎茶道悠然流一会会講師)

定16人※先着

¥2,000円(抹茶付き。教材費含む)

音楽鑑賞「癒しの竹笛 パンフルートと歌の楽しいコンサート」

時8/4(日)13:30～14:30

▽出演…今井勉(パンフルート奏者)

定60人※先着

¥500円(抹茶付き)

申電話で同館へ



リーデンローズ

928-1810(松浜町二丁目1番10号)

ふくやま芸術文化ホールなどの事業運営委員会公募委員を募集

ふくやま芸術文化ホール、神辺文化会館、沼隈サンパル館長の諮問に応じ、市民を代表して意見を述べる委員を募集します。

▽任期…委任日から2年間(年間2～3回)

▽報酬…・10,500円(日額)※交通費なし

対定市内、府中市または神石高原町に在住で、20歳以上の芸術文化事業の振興に意欲と熱意がある人・若干名

申問7/16(火)(消印有効)までに、郵送で、住所・名前・電話番号・年齢・応募動機を、同館事業課(928-1815)へ

ふくやま演劇講習会2019

時8/6(火)・7(水)

▽講師…吉田小夏さん(青年団演出部演出家)

対定市内または近郊在住の演劇に興味がある中学生以上・30人※先着

¥一般2,000円、中高生1,000円

申(申込用紙配布場所)7/2(火)～28(日)に、所定の申込用紙を、同館へ

リーデンローズ バックステージツアー2019

時8/12(月)14:00～

内普段入ることができない場所などを見学

対小学生以上※未就学児不可。小学生は保護者同伴

定¥50人※先着・無料

申7/2(火)から、電話で同館へ

劇団四季ミュージカル「エビータ」

時11/27(水)18:30～

¥S席8,800円、A席6,600円、B席3,300円※2歳以下入場不可

▽発売日…7/27(土)

神辺歴史民俗資料館

FAX963-2361

夏休み体験教室

時①7/20(土)、②7/25(木)～28(日)※いずれも10:00～、13:30～

内①藍染め体験「トートバッグを染めよう」、②「まが玉ペンダントを作ろう」

対小中高生※①小学1・2年生は保護者同伴

定¥①各35人、②各30人 ※先着・500円

申7/2(火)～12(金)に、電話またはFAXで、住所・名前・電話番号・学年・希望日時・②は希望のまが玉の色(白・黒・桃のうち1色)を、同館へ

夏季収蔵品展

時9/23(月)まで

内昆虫標本や江戸時代の道具などを展示

¥無料

しんいち歴史民俗博物館

FAX0847-52-2992(新市町新市916番地)

藍の生葉染め

時7/13(土)13:30～

内絹のプチストールを染める

定¥20人※抽選・1,600円(材料費)

申7/8(月)(必着)までに、往復はがき(1枚で1人)で、住所・名前・電話番号・藍の生葉染め希望を、同館へ

小学生夏休み勾玉ペンダントづくり

時7/27(土)10:00～12:00

対定¥小学生・30人※先着・500円(材料費)

申電話・FAXまたは直接、同館へ

小学生夏休み染め・織り教室

時内7/28(日)10:00～11:30・染めバンダナのくくり染め、13:30～15:30・織りコースター作り

対定小学生・各20人※先着

¥各300円(材料費)

申電話・FAXまたは直接、同館へ

あしあとスクエア(松永はきもの資料館)

934-6644※金～日曜日、祝日に開館

開館記念日特別イベントinあしあとスクエア

時7/7(日)10:00～ ※当日は入館無料

内ダンス・人形劇のステージ、けん玉パフォーマンス&けん玉教室など

企画展「だるま展」

時11/4(月)まで

内全国各地のだるまの展示

鞆の浦歴史民俗資料館

982-1121

講演会「鞆の浦の歴史を都市景観に見るー測地尺の分析結果と景観の比較ー」

時所7/28(日)14:30～・鞆公民館

▽講師…藤田盟児さん(奈良女子大学教授)

¥無料

福山城博物館

922-2117

※7/9(火)～12(金)は休館

水野勝成福山入封400年記念特別展

■「福山藩の誕生ー初代勝成から五代勝岑までー」

時7/13(土)～9/1(日)

内水野家が遺した偉業を工芸品や絵図などで紹介

¥一般500円、高校生まで無料

■講演会「水野勝成と熊本」

時7/14(日)13:30～

所ふくやま草戸千軒ミュージアム

▽講師…水野勝之さん(水野家20代当主)、福田正秀さん(歴史研究家)

定¥200人※先着・無料

■ギャラリートーク

時7/21(日)13:30～

※同館入館料が必要

人権平和資料館

924-6789

企画展「『ツルブからの手紙』～軍事郵便が届けたー兵士の愛～」関連行事 講演会「軍事郵便が届けた愛」

時7/28(日)13:30～

定¥70人※先着・無料

親子平和映画会「はだしのゲン」

時8/4(日)10:00～、13:30～

定¥70人※先着・無料

ふくやま草戸千軒ミュージアム(県立歴史博物館)

931-2513※7/16(火)は休館日

夏の企画展 開館30周年記念 世界が絶賛した浮世絵師「北斎」ー師と弟子たちー

時7/5(金)～9/8(日)

内「葛飾北斎」の代表作「富嶽三十六景」をはじめとするシリーズものや北斎の弟子たちが描いた作品を紹介

¥一般1,000円、大学生800円、高校生520円、小中学生350円

■開催記念講演会「北斎 波瀾万丈90年の生涯」

時7/27(土)14:00～15:30

▽講師…中右瑛さん(国際浮世絵学会常任理事)

¥無料

神辺文化会館

963-7300

どんとけえかんなべ夏祭り2019

時所7/26(金)18:00～・同館駐車場

■踊り練習指導

時7/2(火)・17(水)19:30～

内神辺二上り、神辺エッチラなど

暮らしの情報



時とき **所**ところ **内**内容 **対**対象 **定**定員 **¥**料金

申申し込み **問**問い合わせ **手**手話通訳あり **要**要約筆記あり **HP**ホームページ

●チケットの購入方法などは各施設へ問い合わせてください

●文化施設は月曜日休館です※月曜日が祝日の場合は開館し、次の平日を休館

文化施設募集・お知らせ相談

催し・講座健康・医療福祉

市民主催の催しなどは広報「ふくやま」電子版の「みんなの掲示板」に掲載しています。

みんなの掲示板はこちらから→



ふくやま文学館

932-7010

鯨二忌

時7/6(土)13:30～

内○講演会「『翻訳』から見る井伏文学」

▽講師…塩野加織さん(早稲田大学文学学術院准教授)

○朗読会「井伏鯨二著『おふくろ』『へんろう宿』」

▽出演…ふくやま文学館友の会、朗読の会「虹」

定¥申80人※先着・無料・電話で同館へ

映画会「朱花の月」

時7/7(日)10:00～、13:30～

定¥各100人※先着・無料

申電話で同館へ

読み語りの会「～この本が教えてくれた～古典って面白い!」

時7/13(土)14:00～

▽演目…田辺聖子著「文車日記ー私の古典散歩」など

定¥申80人※先着・無料・電話で同館へ

ミニコンサート

時7/28(日)14:00～

内高橋香名と古村絵里香によるフルート・ピアノユニット「Stella」のコンサート

定¥30人※先着・無料

読み語りの会「～大人も楽しめる～わくわく絵本の読み語り」

時8/3(土)14:00～

▽演目…林原玉枝著「ねこの商売」ほか

定¥申80人※先着・無料・電話で同館へ

■記念講演会「モリス展をもっと楽しく見るための講演会」

時8/11(日)14:00～15:30

▽講師…松下由里さん(群馬県立近代美術館学芸員)

定¥80人※先着・無料

■親子アート教室「レターホルダーボード『ペルメル』を親子で作ろう」

時7/28(日)14:00～16:30

内モリスデザインの生地を板に貼り付け制作

▽講師…平川美和子さん(アトリエ明日の余韻 カルトナーージュ講師)

対定小中学生と保護者・40人※抽選

¥1人700円(材料費含む)

申7/15(月)(必着)までに、はがきで、住所・名前・電話番号・子どもの年齢(学年)を、同館「親子アート教室」係へ※市☎の電子申請システムからも手続き可

夏季所蔵品展「高橋 秀」関連行事

■学芸員によるギャラリートーク

時7/5(金)・20(土)14:00～

※所蔵品展観覧券が必要

世界児童画展

時7/27(土)～8/4(日)

内¥世界と国内(広島県)の児童生徒の秀作作品455点を展示・無料

ボランティア「くすのき」によるやさしいアートガイド

時7/13(土)11:00～11:30

内¥高橋秀と小磯良平の説明・無料

文化施設



ふくやま書道美術館

925-9222

夏の所蔵品展II「書を楽しむー『漢字の魅力』その姿・表情」

時7/24(水)～9/16(月)

内「親子でかく古代文字展」に合わせて漢字の成り立ちと展開の流れを紹介

¥一般150円、高校生まで無料

ふくやま美術館

932-2345(西町二丁目4番3号)※7/16(火)は休館

特別展「サンダーソンアーカイブ ウィリアム・モリスと英国の壁紙展ー美しい生活をもとめて」

時7/13(土)～9/1(日)

内デザイナーや詩人などさまざまな顔をもつウィリアム・モリスの壁紙や版木など約130点を日本で初めて紹介

¥一般1,000円、高校生まで無料



「ピンパーネル(るりはこべ)」1876年(印刷)©Morris & Co.

水野勝成ゆかりの馬具

庄原市重要文化財・光明寺蔵



本史料は福山藩初代藩主である水野勝成愛用と伝わる馬具です。人が腰かけるための鞍と爪先を納める鞍轡、馬の脇腹を守る障泥、鐙を左右につるすための力革など乗馬の道具が一式そろっています。鞍は全体に貝殻を加工して漆で塗り固める螺鈿細工と呼ばれる手法で作製されており、中央には水野家家紋である「抱き沢瀉紋」が朱で施されています。鐙にも鞍と同じく水野家家紋が描かれています。螺鈿の鮮やかさと鐙表面の鉄錆地の武骨さが際立っています。また奉納先である光明寺は1349(貞和5)年創建の後、水野勝成により菩提寺である曹洞宗賢忠寺の末寺と定められ、3代勝貞の代には諸堂が整備されるなど水野家にゆかりの深い寺です。それは本堂に馬具と同じく水野家の家紋が彫られていることから伺えます。現在光明寺がある総領町は水野家断絶の際に幕府により没収され、後に阿部家が入封した際も福山藩の領土にはなりません。このことからもかつての水野家時代の藩領を示す史料ともいえます。

ふくやらりい

福山城博物館

No.241

12 広報ふくやま 2019年7月号

広報ふくやま 2019年7月号 11